

目標達成計画

作成日：令和元年8月13日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	認知症専門施設として、認知症サポーター養成講座の講師受託等、地域包括支援センターとの具体的協働が望まれているが、現在は未実施。	法人やグループホーム内の事業所で、地域の方を巻き込んだ「認知症サポーター養成講座」開催していく。	毎月第3火曜日に開催している「みなみあんしんまちづくりの会」にて地域の方を交え、「認知症サポーター養成講座」を開催する。	6ヶ月
2	26	サービス担当者会議を開催し、各者の意見を反映したケアプランを立案しているが、もう少し具体的に内容を深めたケアプランを立案していく。	計画作成担当者への学習会を実施し、法人内のグループホーム群全体で、具体的なケアプラン作成ができるようになる。	法人のグループホーム群会議にて、計画作成担当者も参加していく。その会議の中でケアプラン作成についての学習会を開催し、自部署のケアプラン作成に活かしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。